

## 個別症例安全性報告等確認応答メッセージデータ項目

## 記号・略語等の解説

## ■記載項目

- ◎＝第一報から必ず記載する項目
- ＝完了報告の際に必ず記載する項目
- ◇＝条件付きで第一報から記載が必要な項目
- △＝条件付きで完了報告の際に記載が必要な項目
- ▲＝可能な限り記載する項目  
(取下げ報告を行う場合は、「不要であるが記載されていてもエラーにならない項目」)
- ×＝記載してはいけない項目

## ■データ型

- A = 英字型
- AN = 英数字型
- N = 数字型
- J = 日本語型

データ項目番号	データ項目名	全報告分類	フィールド長	同一の値となる ICSR項目番号
ACK.M.1	確認応答バッチ番号	◎	100AN	
ACK.M.2	確認応答バッチ送信者識別子	◎	60AN	N.1.4
ACK.M.3	確認応答バッチ受信者識別子	◎	60AN	N.1.3
ACK.M.4	バッチ伝送の確認応答日	◎	date	
ACK.A.1	ICSRバッチ番号	◎	100AN	N.1.2
ACK.A.2	確認応答地域メッセージ番号	◎	100AN	
ACK.A.3	ICSRバッチ伝送日	◎	date	N.1.5
ACK.A.4	伝送確認応答コード	◎	2A	
ACK.A.5	バッチバリデーションエラー	◇	250J	
ACK.B.r.1	ICSRメッセージ番号	◎	100AN	N.2.r.1, C.1.1
ACK.B.r.2	地域報告番号	◎	100AN	
ACK.B.r.3	ICSRメッセージ確認応答受信者	◎	60AN	N.2.r.2
ACK.B.r.4	ICSRメッセージ確認応答送信者	◎	60AN	N.2.r.3
ACK.B.r.5	ICSRメッセージ作成日	◎	date	N.2.r.4, C.1.2
ACK.B.r.6	ICSRメッセージの確認応答コード	◎	2A	
ACK.B.r.7	エラー／警告メッセージ又は意見	◇	250J	